



2リハB第172号  
令和2年8月17日

関係各位

香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』  
センター長 新井 隆俊  
( 公 印 省 略 )

令和2年度 発達障害児(者)支援関係職員研修会  
【アルプスかがわ8回研修】について (御案内)

季夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は、香川県内における発達障害児(者)支援ならびに発達障害者支援センターの活動にご理解ご支援いただき、ありがとうございます。

さて、別紙要項の通り、表題の研修会を開催しますのでご案内いたします。各関係機関の皆様にも多数ご参加いただけますよう、お願いいたします。

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、一部中止または全面中止になる場合がございます。開催有無につきましては、各講義日の1週間前からアルプスかがわホームページにてお知らせいたします。こちらからみなさまへの個別のご連絡はいたしませんので、各自ご確認ください。

【お問い合わせ】

香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』

担当;藤本・坂井

Tel :087-866-6001

Fax:087-867-0420

# 令和2年度 発達障害児（者）支援関係職員研修会

## 【アルプスかがわ8回研修】実施要項

### 1. 目的

発達障害児（者）及びその家族の支援ニーズの高まりに対応し、身近な地域における関係機関が連携し、継続的な支援体制を構築するため、発達障害支援の理解と実践に関する系統的な研修を行います。この研修は、私たち支援者の発達障害に関する理解を深め、地域の支援力を高めていくことを目的としています。

また、本研修8回すべてを受講しメンバー登録をしていただいた方々を対象に、事例検討会やフォローアップの研修を行い、所属する機関等において発達障害児者支援の核となる方または、県内各地域で発達障害支援を一緒に取り組んでくださる方を育成していくことも大きな目的のひとつとしています。

### 2. 主催

香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』

香川県ふじみ園

（香川県発達障害者地域支援体制強化事業）

### 3. 対象者

発達障害児（者）支援に関わる関係機関の職員

### 4. 内容

講座は8講座となっており、基礎的な知識に関するもの、具体的な手法に関するもの、チーム支援の方法論に関するもの等の構成になっています。ご自身にとって必要とお考えの講座を選んで受講していただきたいと思います。詳細な内容や日程につきましては別紙カリキュラムをご参照ください。

### 5. 場所

かがわ総合リハビリテーション福祉センター 2階研修室

### 6. 定員

50名

7. 申し込みにあたってのご注意 ※よくお読みになってから、お申込み下さい。

- 受講料は無料です。
- 当日参加は、出来ません。必ず事前にお申し込みください。
- お申し込みは講座ごとに1機関1名に限らせていただいております。
- 応募者多数の場合、①昨年度と合算して8回すべてを受講される方、③今年度8回すべてを受講される方、③先着順、の優先順位で判断させていただきます。
- ご所属内で参加者が変更になる場合には、各講座の1週間前までにアルプスかがわまでご連絡ください。
- 全講座を受講された方は、発達障害児(者)支援関係職員研修会を修了したことを証明する「修了証書」を発行します。
- 「修了証書」の発行について  
修了証書の発行は、原則として全8講座を連続した2年の期間内で受講された方のみ対象となります。同じ講座を複数回受講されても、受講回数は1回となります。A~Hの8講座すべてを受講することが必要です。各講座の受講の順番は関係ありません。尚、15分以上の遅刻、早退、中抜けは欠席扱いとなりますのでご注意ください。修了者には、最終日(令和3年1月31日)に30分程度の説明があります。
- 2019年度に本研修を受講された方は、申込用紙の「2019年度受講有り」に✓を入れてください。
- 受講に際し、配慮が必要な方は、申込用紙の「配慮を希望する」に✓を入れてください。後日、担当者からご連絡いたします。
- 当日お車でお越しの方は、所定の駐車場にお停めください。(別紙参照)
- 新型コロナウイルス感染拡大防止へのご理解とご協力をお願いいたします。(別紙参照)
- 申し込み完了の連絡は致しません。連絡のない場合は受講できますので、当日お越しください。
- 申し込みの取り消しや欠席は、分かり次第お早めにご連絡をお願いします。

## 8. 申し込み方法

「7. 申し込みにあたってのご注意」をご確認の上、所定の申込用紙にご記入いただき、アルプスかがわまで FAX にて送信してください。

申込締切日は9月23日(水)です。申込書1枚につき1名のお申込みになります。複数名の申込みをされる場合は、お手数ですが申込書をコピーしてご使用いただきますようお願い申し上げます。

### <受講免除要件について>

「修了証書」希望者は原則として、全8講座の受講が必須です。ただし以下の要件を満たす場合には、申請により基礎知識 (A)・アセスメント (C)・就労支援 (E) については受講を免除できることとします。(以下※を参照)

- ※) 発達障害児(者)を日常的に支援している経験を3年以上有する者 → (A) を免除
- ※) 大学等で心理学を専攻し且つ3年以上の相談・評価の実務経験を有するもの → (C) を免除
- ※) 就労支援機関や労働機関等において日常的な発達障害者支援の3年以上の経験を有する者 → (E) を免除

※免除希望される方は、職務経歴証明書を添付の上、郵送にてお申し込みください。

マ

駐車場

入口

福祉  
センター



高松田村町  
教会

障害福祉  
相談所

リハ病院

駐車場



コンビニ  
デイリー  
ヤマザキ

体育館



郵便局

川東高松線

鹿角街道

新型コロナウイルス感染拡大の状況等により、中止になる場合がございます。

開催有無につきましては、各講義の1週間前にアルプスカがわホームページにてお知らせいたします。

こちらから個別にご連絡はいたしませんので、各自ご確認ください。

## 令和2年度 発達障害児（者）支援関係職員研修

### 【アルプスカがわ8回研修】カリキュラム

#### 発達障害の基礎知識と対応方法(A)

発達障害の特性から生じる日常生活（家庭生活や社会生活等）における困り感について正しく理解し、対応方法を習得することを目的とする。

日 程	時 間	内 容	講 師
11月16日(月)	9:00~10:00	オリエンテーション 行政説明	香川県障害福祉課他 香川大学教育学部 教授 武蔵 博文
	10:00~12:30	発達障害の基礎知識 事例に基づく対応方法	

#### 発達障害のアセスメント(C)

発達検査などのフォーマルアセスメントについての基礎的知識とともに、面接や聞き取りといった情報収集によって、当事者の特性や困り感だけでなく、その環境の状態を評価するためのスキルを学ぶ。

日 程	時 間	内 容	講 師
12月4日(金)	9:00~11:00	アセスメントに関する基礎理解	香川県ふじみ園 曾利 真弓 (地域支援マネジャー)
	11:00~12:00	模擬面接(ロールプレイ)	

#### 発達障害の就労支援(E)

就労における様々な制度や支援などについての基礎知識を高める。就労に向けたアセスメントの一つとして障害者職業センターで実践している職業評価の内容や具体的な支援事例を知り、就労支援について理解する。

日 程	時 間	内 容	講 師
12月4日(金)	13:00~14:30	障害者雇用等の制度情報 職業評価によるアセスメント	香川障害者職業センター 障害者職業カウンセラー
	14:45~16:15	就労支援の具体例	障害者就業・生活支援センター共生 主任就業支援ワーカー 地域サポート委員 植村 久美子

#### ライフステージを通じた発達障害支援(D)

学童期・青年期・成人期などライフステージごとの課題や支援ニーズを学び、生活全体を理解したうえで、それぞれの時期に必要な対応方法について理解する。

日 程	時 間	内 容	講 師
12月18日(金)	9:00~10:00	乳幼児期の支援	かがわ総合リハビリテーション福祉センター 作業療法士 大野 香織 香川県ふじみ園 曾利 真弓 アルプスカがわ 藤本 裕子
	10:00~10:50	学童期の支援	
	11:00~12:00	青年・成人期の支援	

### 連携によるチーム支援(G)

学齢期・成人期それぞれの支援体制について、報告を通して現状を理解するとともに、多機関によるグループワークを通じて他職種や他機関についての理解を深める。

日 程	時 間	内 容	講 師
12月18日(金)	13:00~14:00	学齢期の支援体制について	アルプスかがわ 坂井 芙美
	14:00~15:00	成人期の支援体制について	アルプスかがわ 藤本 裕子

### 構造化と行動支援(H)

発達障害当事者が家庭生活・学業生活・就業生活のそれぞれの場面で適応的に行動できるよう援助するためには、場面や課題の構造を分析して的確に理解し、その上で適切に支援を組み立てていく必要がある。現場で支援を実践する技術としての“構造化”の理解を深め、的確な支援とは何かについて学ぶ。

日 程	時 間	内 容	講 師
12月21日(月)	10:00~16:00	構造化や環境調整による行動障害へのアプローチについて	香川大学教育学部 教授 坂井 聡

### 支援者相談(コンサルテーション)の理解と活用(F)

コンサルテーションとは、支援に携わるスタッフが直面している課題の解決のために、その専門分野のスタッフと相談し話し合い、次の一步を踏み出す取り組みです。その際の効果的な相談の仕方(状況の整理・課題点の抽出など)について学ぶ。

日 程	時 間	内 容	講 師
1月12日(火)	10:00~11:30	コンサルテーションの意味 相談の準備としての課題整理	アルプスかがわ 新井 隆俊

### 発達障害支援のための医学的基礎知識(B)

発達障害をめぐる最新の医学情報の把握や二次障害についての理解と予防のための対応方法、また服薬等について理解する。

日 程	時 間	内 容	講 師
1月31日(日)	9:00~11:30	診断に関する情報 服薬の目的など考え方 二次障害の予防と対応など	松浦こどもメンタルクリニック 院長 松浦 秀雄
	11:30~12:00	修了証授与とマネジメントチームの説明(修了者のみ)	アルプスかがわスタッフ等

申込用紙

FAX 送信日 月 日 時

令和2年度 発達障害児(者)支援関係職員研修会申込書

2019年度受講有り (2019年度に1講座でも受講された方は✓をお願いします)

受講に際し、配慮を希望する ※後日、確認の連絡をさせていただきます

ふりがな (旧姓名)

参加者氏名 ※結婚など前回と姓名に変更のあった方は旧姓名もご記入下さい

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

職種・業務内容

所属機関

事業所名

(※<sup>1</sup>業種コード：)

事業所住所

(※<sup>2</sup>所在市町コード：)

連絡先 (TEL)

F A X

メールアドレス

※<sup>1</sup>裏面の業種コードを参考にご記入ください

※<sup>2</sup>裏面の所在市町コードを参考にご記入ください

参加を希望される講義に○を御記入ください。(開催日の順に並んでいますのでご注意ください)

参加	日程	研修内容
<input type="checkbox"/>	令和2年11月16日(月)	発達障害の基礎的知識と対応方法(A)
<input type="checkbox"/>	令和2年12月4日(金)	発達障害のアセスメント(C)
<input type="checkbox"/>	令和2年12月4日(金)	発達障害の就労支援(E)
<input type="checkbox"/>	令和2年12月18日(金)	ライフステージを通じた発達障害支援(D)
<input type="checkbox"/>	令和2年12月18日(金)	連携によるチーム支援(G)
<input type="checkbox"/>	令和2年12月21日(月)	構造化と行動支援(H)
<input type="checkbox"/>	令和3年1月12日(火)	支援者相談(コンサルテーション)の理解と活用(F)
<input type="checkbox"/>	令和3年1月31日(日)	発達障害支援のための医学的基礎知識(B)

**令和2年9月23日(水)までにお申し込みください。**

※講座ごとに1機関1名でお願いします。

※定員に達した場合、締め切り前でもお断りさせていただくことがあります。

※申し込み完了の連絡は致しません。連絡のない場合は当日お越しください。

新型コロナウイルス感染拡大の状況等により、全部中止または一部注意になる場合がございます。開催有無につきましては、各講義の1週間前にアルプスかがわホームページにてお知らせいたします。こちらから個別にご連絡はいたしませんので、各自ご確認ください。



## 業種コード

保育・教育・児童等	保育園・幼稚園・こども園	101
	放課後児童クラブ	102
	小学校	103
	中学校	104
	高校	105
	専門学校	106
	大学	107
	特別支援学校	108
	障害福祉・社協等	相談支援事業所
児童発達支援/放課後等デイサービス		202
入所施設・療養介護		203
居宅介護		204
生活介護		205
就労継続A・B		206
自立訓練		207
就労移行		208
グループホーム		209
地域活動支援センター		210
その他のサービス提供事業所		211
医療	居場所事業	212
	社会福祉協議会	213
	医療機関(小児科)	301
医療機関(精神科・心療内科)	302	
医療機関(その他)	303	
司法	警察	401
	検察	402
	裁判所	403
	矯正管区	404
	少年鑑別所	405
	保護観察所	406
	刑務所	407
	少年院	408
	弁護士	409
労働・就労支援等	公共職業安定所	501
	高等技術学校	502
	地域若者サポートステーション	503
	就業・生活支援センター	504
	職業訓練支援センター	505
	商工会議所	506
	企業	507
行政等	市行政機関	601
	県行政機関	602
	児童相談所	603
	障害福祉相談所	604
	保健福祉事務所	605
	コミュニティセンター・公民館	606
その他	地域包括支援センター	607
	ペアレントメンター	701
その他	702	

## 所在市町コード

高松市	A
丸亀市	B
坂出市	C
善通寺市	D
観音寺市	E
さぬき市	F
東かがわ市	G
三豊市	H
土庄町	I
小豆島町	J
三木町	K
直島町	L
宇多津町	M
綾川町	N
琴平町	O
多度津町	P
まんのう町	Q

# 免除申請用紙

## 令和2年度 発達障害児(者)支援関係職員研修会

ふりがな

氏名

※免除を希望される講義および該当する免除要件に✓を御記入ください。

免除	研修内容
<input type="checkbox"/>	<u>発達障害の基礎知識と対応方法(A)</u> ※免除要件 <input type="checkbox"/> 発達障害児(者)を日常的に支援している業務経験を3年以上有する者
<input type="checkbox"/>	<u>発達障害のアセスメント(C)</u> ※免除要件 <input type="checkbox"/> 大学等で心理学を専攻し且つ3年以上の相談・評価の実務経験を有する者
<input type="checkbox"/>	<u>発達障害の就労支援(E)</u> ※免除要件 <input type="checkbox"/> 就労支援機関や労働機関等において日常的な発達障害者支援の3年以上の経験を有する者

※免除希望される方は、職務経歴証明書を添付の上、郵送にてお申し込みください。

# 職務経歴証明書

ふりがな			
氏名			
実務経歴等※新しい方から順にご記入ください。			
年月～年月	勤務先等	職務・職種内容	
※心理学専攻の免除申請をされる方のみ、ご記入ください			
最終学歴：	大学・大学院	学部	学科卒業

上記内容に相違ないことを証明する。

年 月 日

事業所名：

事業所所在地：

事業所電話番号：

代表者氏名：

印